

平内町教育委員会ネットワーク整備計画

令和6年12月

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校数と総学校数に占める割合	3校 (75.0%)	4校 (100.0%)	4校 (100.0%)	4校 (100.0%)	4校 (100.0%)
アセスメントの実施有無	有	無	無	無	無

現在、各学校は有線LANと無線LANの2系統が整備されており、1人1台端末は学習系として整備した無線LAN接続のもと活用されている。

各学校から学習系として1回線で1Gbpsのベストエフォート回線を経由し、校務系については学校を束ねて100Mbpsベストエフォート回線に集約されインターネットに接続されている。うち学習系ネットワークにおける学校内側では1人1台端末の使用において遅延が頻繁に発生するなどの状況が見られたため、令和4年度末よりAP設置箇所を変更するなどした。しかしながら、遅延が発生するといった状況は改善されず学習に支障が生じている状況である。今後、アセスメント結果から原因を特定し、ネットワーク改善に向けての整備を行っていく。

【アセスメントにより予測される課題】

令和6年度にネットワークの遅延が発生している一部学校のアセスメントを実施。回線における速度低下（遅延）の可能性等が考えられるが、結果を待ち改善方法について検討する。

【課題解決の方法・予定】

アセスメントで明らかになった原因により、集約回線増等が必要な場合は令和6年度中の改善を図ることとし、令和7年度の校務支援システムの更改とともに教育ネットワークを見直し、根本的な課題の解決を図っていく。

【備考】

令和6年度実施のアセスメント結果によって、各学校から直接インターネットへ高速に接続できる仕組みによる回線速度の改善を検討する予定である。またゼロトラストによるネットワーク環境の構築については費用の面を含めて実現可能性を考慮しながら検討する予定である。

一方で、校内無線LANの状況を把握することを目的に、学校ごとの運用状況を可視化する仕組みを導入し管理することで、ネットワークの円滑な運用を検討する。

